

2 木炭

神奈川県の木炭生産量は年間35t、21人が生産に従事しています。すべて黒炭です。

(1) 炭窯

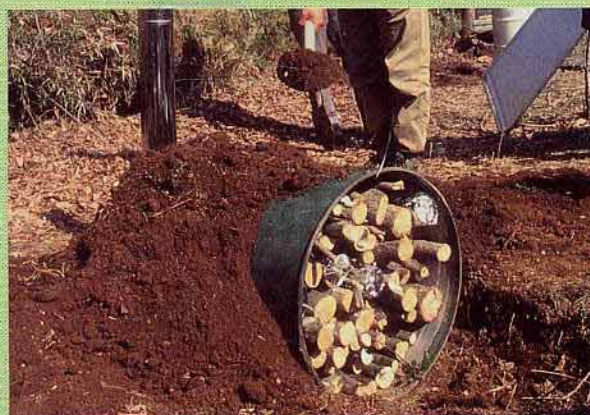
石と土で築きあげた本格的な窯は県内各地にあります。ドラム缶による簡易な炭窯は各地のアマチュアグループで使われています。穴を掘って原木を敷きその上にトタンを乗せて簡易に炭を作る伏せ炭という方法もあります。

(2) 木炭の材料はコナラ・クヌギ・カシ類が最も優良で、次いでクマノミズキ、サクラなどが中級とされています。ヌルデ、アカメガシワは比重が軽く評価は低くなります。

(3) 口燃し

炭を焼き始める時に入口で小枝やそだ、また木などを燃やします。炉内の温度が上がり自発炭化（燃烧）が始まるまで燃やし炉内の温度をあげてゆきます。

(4) 木炭の利用は主にバーベキュー用に使われますが、一部水の浄化や非常時用の燃料、床下の調湿剤としての位置づけもされています。



木炭の作り方